

知っていますか？みかんの仲間たち

カンキツ類は、大きく3つ（カンキツ属、キンカン属、カラタチ属）に分けられ、非常に多くの種類があります。

普段食べているカンキツ類のほとんどは、カンキツ属の仲間で、果実は独特の爽やかな香りと、甘酸っぱい味が特徴です。

カンキツ属

ミカン類 (マンダリン)

皮が剥き易いカンキツ



温州ミカン (青江早生)

ポンタン類

大きな果実、厚く苦味をもった果皮、太い砂じょうからなる果肉が特徴



大橋

シトロン類

果肉は果汁が少なく、生食できない



仏手柑

グレープフルーツ類

生果だけでなく、ジュースや缶詰にも加工



シャログレープフルーツ

スイートオレンジ類

世界のカンキツ総生産量の約70%を占める代表種



福原オレンジ

物-オレンジ類 (ダイダイ)

食酢等に利用



サワーオレンジ

香酸カンキツ

糖が少なく、酸含量が高く、優れた香気をもつ。果皮の精油も利用。



榎本レモン



ボンスタチ

この他、多数の雑種群が存在します

キンカン属

果実は小さく皮ごと生食



長実金柑

カラタチ属

カンキツの台木に利用



カラタチ

